

2025年3月26日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道二十一世紀総合研究所

「2024年度 北洋銀行スタートアップ研究開発基金」受賞者を決定いたしました

北洋銀行(頭取 津山博恒)と北海道二十一世紀総合研究所(代表取締役社長 進藤智)は、「2024年度 北洋銀行スタートアップ研究開発基金」受賞者を決定し、2025年3月26日に贈呈式を行いました。

本基金は中小企業の新技術・新製品の研究開発を支援する目的で1989年から33年間継続してきた「北洋銀行ドリーム基金」の要件を変更して、2023年度から対象先をスタートアップに特化したものです。

今年度は31先の申込みをいただき、厳正な審査の結果8先を受賞者として選定し、それぞれ100万円を贈呈いたしました。いずれも素晴らしい技術や研究を持ったスタートアップであり、今後は社会実装から地域課題の解決に貢献し、更なる成長と発展を遂げることに期待しております。

北洋銀行は、本基金を通じてスタートアップの育成に努め、資金面以外にも産学官金で連携したオール北海道でのスタートアップ支援の取組みに積極的に参画してまいります。

記

1.授賞式の様子



2.受賞者一覧は別紙のとおり

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

受賞者	業種	研究開発テーマ
アイウェル aiwell(株)	IT	タンパク質解析技術“プロテオミクス”の農作物への展開～北海道産米の長短所の把握から、育成、改良、ブランディングへの応用
(株)あるやうむ	サービス	DAO における参加者行動パターン分析と地域課題解決のための最適インセンティブ設計に関する研究
(株)インターリージョン	IT	人工衛星データ等を活用して米のタンパク値と収穫適期を情報提供するWEB アプリ「お米のカルテ」の構築
カムイファーマ(株)	医療	新規炎症性腸疾患治療薬の開発
(株)キシブル	IT	ゴーグル型 VR 教育における空間演出と視線計測を用いた学習効果最大化システムの開発
グッドグッド GOODGOOD(株)	食品	生ハムの温湿度管理IoTシステムを構築し国産生ハム「プロシュート」を製造可能にする
メルベック (株)MELBEC	医療	輸液チューブの空気の混入を防ぐ小型点滴停止装置の開発
(株)よびもり	IT	観光船規模の海難事故に対応した救助網システムの開発

以上